



MY PINK ACTION
知ろう、自分と乳がんのこと。

PINK RIBBON FESTIVAL 2022

ピンクリボンフェスティバル

- 協賛：日本イーライリリー（株）、富国生命保険（相）、ホクト（株）
- 協力：キリンビバレッジ（株）、ジュピターショップチャンネル（株）、スコラゲン（株）、住友生命保険（相）、セコム損害保険（株）、大樹生命保険（株）、大鵬薬品工業（株）、（株）トライ・インターナショナル、日本生命保険（相）、ユニ・チャーム（株）
- 主催：ピンクリボンフェスティバル運営委員会〔六本木ヒルズ、表参道ヒルズ、虎ノ門ヒルズ、東京ミッドタウン、大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、神戸市、神戸商工会議所、神戸新聞社、朝日新聞社、日本対がん協会〕
- 後援：厚生労働省、東京都、兵庫県、日本医師会、日本看護協会、日本乳癌学会、日本乳癌検診学会、日本癌治療学会、日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
- 支援：森ビル、三菱地所、コロド室町、原宿表参道學会、首都高速道路、名橋「日本橋」保存会、タワーホール船堀、乳房健康研究会、ザ ストリングス 表参道、ベストブライダル、大丸有SDGs ACT5、新京成電鉄、Pink Ring、ピンクリボンフェスティバル神戸推進委員会〔健康保険組合連合会兵庫連合会、KOBEL HOTEL 6 社会、あけぼの兵庫、兵庫医科大学、楽天ヴィッセル神戸、健康づくり市民推進員、兵庫県看護協会、兵庫県、全国健康保険協会兵庫支部、兵庫県健康財団、兵庫県予防医学協会、本州四国連絡高速道路、神戸市、神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、日本対がん協会〕、JR 西日本
- 広報協力：ソニーネットワークコミュニケーションズ

HP SNS はこちら

HP



Facebook



Instagram



Twitter



40歳をすぎたら、定期的な乳がん検診を習慣に。

乳がん検診の大切さを伝え、患者さんを支えていく。 ピンクリボンフェスティバル 2022

PostPet™

生涯で日本人女性の9人に1人。乳がんはとても身近な病気です。
しかし早期に発見すれば90%以上の方が治癒を期待できる病気でもあります。

20年目を迎えたピンクリボンフェスティバル。
これからも検診の大切さを伝え続けるとともに、
乳がんと向き合っている人たちを応援していきます。



今年もオンラインで、様々な情報をお届けします。

スケジュール変更の可能性もありますので、公式サイトを必ずご確認ください。

10月1日(土) 公式サイトにて動画配信 START!

ピンクリボンシンポジウム

—乳がんの最新医療トピックス—

講師

中村 清吾 先生 (昭和大臨床ゲノム研究所所長・昭和大病院プレストセンター長)

相良 安昭 先生 (相良病院 院長)

村上 和香奈 先生 (昭和大放射線医学講座 医師)

ゲスト

栗原 友 さん (料理家)

ピンクリボンセミナー

—20～30歳代への
ブレスト・アウェアネス入門—

講師

増田 紘子 先生 (昭和大医学部 乳腺外科 講師)

ゲスト

村上 佳菜子さん (プロフィギュアスケーター)

10月の乳がん月間・啓発キャンペーン

ピンクライトアップ

東京 (表参道エリア他)・神戸などで実施

街頭キャンペーン

東京・表参道、千葉、神戸などで実施

習慣づけてみませんか？

ブレスト・アウェアネスを 習慣づけよう

ブレスト・アウェアネスとは自分の乳房の状態に日頃から関心を持って生活することで、乳がんの早期発見につながります。

- 1 自分の乳房の状態を知る
- 2 乳房の変化に気をつける
- 3 変化に気づいたらすぐ医師に相談する
- 4 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

はじめよう、つづけよう。 ピンクの日



毎月19日は「ピンクの日」。
「ブレスト・アウェアネス」を習慣づけましょう。あなたも毎月、セルフチェック、始めましょう。毎月19日には、みんなでピンクにまつわるアクションを起こし、声を掛け合って、周りの人にこの活動を勧めてみませんか。

詳しくはピンクリボンフェスティバル公式サイトから
www.pinkribbonfestival.jp

お問い合わせ

公益財団法人日本対がん協会
ピンクリボンフェスティバル運営委員会事務局
☎ 03-3541-4771 平日 10:00~17:00 (土日祝日を除く)